

若林区老連会報

わかばやし

第108号

編集 若林区老人クラブ連合会 教養広報委員会
発行 仙台市若林区沖野7丁目26-3

新会長に就任しての抱負



南材 八軒げんき会
会長 岸野 美智子

令和六年度の総会は、コロナが始まってから四年目にして総会の形が整い、会員の皆様のご協力により、無事に終える事が出来ました。ご臨席頂きました若林区長高橋洋子様からの御挨拶を頂き、また若林区障害高齢課課長郷古様、同じく係長蛭名様が御来賓としてご出席いただきました。

また、会長表彰を受けられた方々、おめでとうございます。そして、山本明宏前区老連会長には、区老連をまとめあげ、全ての行事に参加していただいている姿が思い出されます。本当に長い間おつかれ様でした。ありがとうございます。

その後任として、ガラスで出来ている(?)心の持ち主である私が重責を担う事となりました。今でも大変なのにと心に手をあてて思っています。区老連の会員の皆様が笑顔になるために頑張ってください。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

区老連は各地区老連の方々、単老の方々と、もっと連携をとり、話し合い、協力しあって楽しい笑顔を作っていく所存です。互いに教え合いそれぞれの垣根を取り外し、仲良く一緒に出来ればと思っております。これは会員の皆様のご協力なしではできないことです。私もより多くの皆様と挨拶を交わせたらと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

南小泉地区老連・遠見塚福寿会の 会長を拝命して



会長 渡邊 信夫

遠見塚福寿会に入会して三年目、今年度総会で両会長を命じられました。経験不足で不安もありますが引き受けました。必須とあります。地域の皆さまが参加したい活動を企画し魅力的な会の実施に取り組みたいと思います。常に、会員の皆さまからの希望や意見に耳を傾けながら取り組んでいきます。皆さまのご指導ご協力よろしくお願ひ致します。

現在、全ての老人会で会員の減少が問題となっております。今年度の課題は会員の増加、地域との連携、町内会や民生委員との交流が

若老連会長退任挨拶



遠見塚寿会 山本 明宏

今年になってコロナの状況もなんとか落ち着きを見せ、マスクの脱着も自由となりマスクなしで行動される方々も多くなりました。

我々老人クラブの活動も予定通りに進んでいるようです。若林区老人クラブ連合会の総会も無事に終え今年度に向かって歩み始めた

私事ではございますが、この度区老連の会長を退くこととなりました。新田会長より引き継ぎ5年の間、皆様のご協力をいただきながら活動してまいりました。私といたしましては、なんらかの成績も残せず誠に申し訳なく思



令和5年10月GG優勝者たち

しております。
新会長には、岸野美智子様にお
願いし、新しい区老連の運営をお
願ひする事となりました。
新会長は斬新なアイデアの持ち
主で企画力、実行力、共に優れた

「保健体育部の報告」



区老連保健体育部 別府 靖雄

方でございます。今後の区老連の
発展に寄与していただけると、期
待しております。これからも皆様
の絶大なご協力を宜しくお願い申
上げます。

令和5年度下期は、10月16日の
「グラウンドゴルフ大会」から始
まりました。

前日の大雨でグラウンド状態が

心配されましたが、排水も良く、
かえて土が湿っていてボールの
飛び具合も良さそうでした。男性
31名、女性20名計51名の参加でし
た。ホールインワンは23個も出ま
した。又又集計時間を利用したホ
ールインワン競争でも次々と達成
者が出て、用意した景品がなくな
りましたので、仕方なく打ち切り
とさせて頂きました。

成績は男性一位が武田鋭男さ
ん、二位が千葉茂さん、三位は佐
藤義次さんで、女性一位が早坂か
つみさん、二位が岡部佳子さん、
三位は鈴木ユリ子さんでした。

10月31日に「体力測定」が行な
われました。前期実施した会場が
不評で参加人数が少なかったた
め、今回会場申し込み抽選をずら



し、若林区中央市民センターを取
る事が出来ました。その結果参加
人数が14名も増えて推進員と合わ
せて54名が参加しました。
今回も私は片足立ちを担当して
おりましたが、前回3秒だった人
が10秒になり、60秒の達成者は、
前回2、3人だったのが、大幅に
増え、10人近い方が記録達成しま
した。今回は気候的にも場所にも
恵まれ落伍者もなく、スムーズに
終わることが出来ました。
また今回新しい試みとして、体
力測定終了後、eスポーツの体験
会を希望者のみ行いました。
種目は太鼓叩きです。これが来
年のネンリンピックの正式種目に



なるそうですので、我こそはと思
う方は挑戦してはいかがでしょうか。
か。

11月6日「ペタンク大会」が交
通公園にて8チームが参加して行
なわれました。二、三日前から天
気がかんばしくなく、開催が危ぶ
まれましたが、どうにか雨になら
ず終わるころには、陽が差しきて
、気温も20度を超え競技も熱気
を帯びてきました。

成績は、優勝は沖野いきいきク
ラブ、準優勝が八軒げんき会B、
3位が南小泉Aでした。

これをもって、今年度の保体部
の行事は全て終了となります。
参加者の皆様、本当にありがと

うございました。

終わりに一句

「二年の イベント全てやり終えた 心を洗う雨の一日」



地区老連 だより

初めてのドームで グラウンドゴルフ体験

七郷上荒井睦会 堀江 公子

3月10日の小雪の降った日、泉区の建築物の話です。

車に乗せていただき、現場に着いて一番驚いたのが丸形の大きな建物でした。中に入って又驚き、天井が高く中は広々として地面は「シバフ」に見えました。下に降りてみようとしたらダメダメと言われて降りられませんでした。

ここで今日は、グラウンドゴルフをするのかと思ひ、楽しさと心配が交互に頭の中を駆け巡りました。シバフでは初めてのゴルフで、全面的にゆるやかに傾斜が付いていることに気が付き、ボールを打つても思った所で止まらない。何て難しい所なのと思ひひとり事を言いました。

シェルコム仙台は素晴らしいです。雨天でも雪でも会場はいろいろと利用が出来ると思ひました。ただ寒さは大変厳しかったです。老人会にはいつて初めての体験でした。これからも体力が続くかぎりゴルフやいろんなスポーツを皆さんと続けて行きたいと思っております。

「恥ずかしながらペン取りました」よろしくお願い致します。



南三陸東日本大地震伝承館

絶景の三陸海岸・ 気仙沼南三陸 日帰り旅行



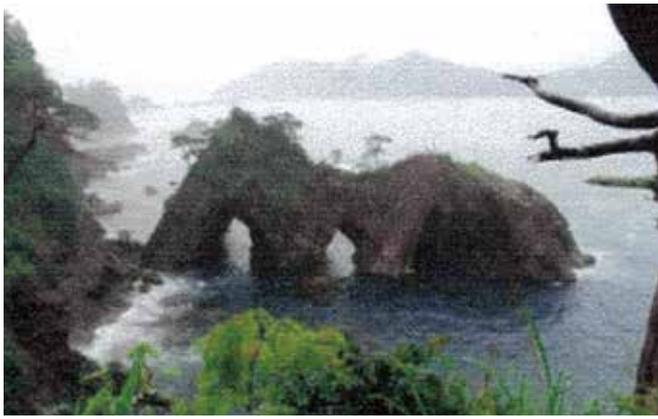
連坊地区老連 大友 啓司

あいにくの大雨警報が出ている日帰りバス旅行でしたが、なんとかなるさ、との思いで7時30分過ぎ出発です。今まで、こんな大雨の中に出掛けたことは記憶にありません。朝の通勤ラッシュで仙台東部道路仙台東ICまで何度か信

号待ちを繰り返しながら向かいました。雨の為、バスは当初の予定を変更し「南三陸町さんさん商店街」「南三陸東日本大地震伝承館・311メモリアル」「南三陸震災復興記念館公園」を先に見学です。「南三陸東日本大地震伝承館」は建築家隈研吾氏設計の建物です。東日本大地震で被災した地元の人々の体験を伝えると共に、防災減災について自ら考えるきっかけを提供する施設です。南三陸震災復興記念館公園には3階建て防災庁舎の鉄骨が生々しく残されています。

雨の中、次に向かったのは気仙沼大島ウエルカム・ターミナルです。気仙沼大橋を渡りトンネルをいくつか通過し着きますが、大島大橋の写真は撮れません。通過だけでは勿体ないですね。大島大橋・愛称「鶴亀大橋」は全長356m 東日本最長のアーチ橋です。この旅行も忙しいですね。これより「気仙沼海の市」で昼食となります。

午後は碓石浜海岸に向かいました。碓石浜海岸は、養殖わかめの発祥の地とのことで外洋の海に浮き球を浮かべ、春はわかめや昆布の養殖、初夏はウニ漁、秋はサンマやイカ漁、秋から冬はアワビ漁や天然昆布漁、定置網漁が見られ



穴通磯

るそうです。碁石浜海岸の由来は、碁石のように丸くて黒い玉砂利があるとのこと。
最後の穴通磯（大船渡市）は海水の侵食によって長い時をかけた岩に大きな3つの穴が開いた自然の造形美であり碁石浜海岸を代表する絶景のスポットです。碁石浜から出る穴通し船は、この穴をくぐり抜けるとのこと。
三陸復興国立公園は平成25年環境省により創設、平成27年には八戸市から石巻市までの25.5km、断崖絶壁が続くことから「海のアルプス」と呼ばれるそうです。



連鶴

私は小さい頃から玩具をバラバラにし（106号でも掲載しました）、修理をすることが趣味です。得意とは言えませんが！。まあ、いろいろな物を作るのも趣味の一つ。
連鶴といって、一枚の紙から、何羽も接着材を使用せず折ることができます。

私の趣味

パートⅢ



沖野館いきいきクラブ

宮原 徹司

写真の一番上の4羽も2番目の8羽も一枚の紙で折っています。羽と羽をノリで接着していません。その他、アイデアでこんな物も作りました。犬フンキャッチャー。百均で購入しました火吹き棒と針金とビニール袋で作りました。それと私はパークゴルフも趣味でプレーしていますが、ボールをカップから取ったりティーショットでのボール置きの間作が楽にと考えて、ボールキャッチャー



犬フンキャッチャー

ヤーを作りました。写真2枚これ一つで、カップからボールも取れるし、ティーにボールを置く事もできます。こんな具合で、108号で「私の趣味」は終了。
ヘタの横好でたいした物は…



ボールキャッチャー

令和6年度 通常総会

若林区老人クラブ連合会 事務局長 岩亀 邦久

仙台市若林区老人クラブ連合会
総会は、5月20日(月)若林区役
所6階会議室において開催され、
司会進行役は、岸野区老連副会長
が担当しました。

総会は式典の部と総会の部の二
部構成で行われ、まず式典の部で
は来賓として若林区高橋洋子区
長、障害高齢課郷古大課長、姥名
俊明係長にご出席いただきました。
式典の部では山本会長挨拶、区
長のお祝いの言葉を頂いた後に、
老人クラブ活動に貢献した方々の
特別表彰があり、今年度表彰者8
名に対し山本会長より表彰状が授
与されました。

【表彰者】

遠見塚福寿会

会長 山本 明宏

六丁の目長命会

会長 中角 一郎

四ツ葉睦会

遠藤 妙子

新寺第一福寿クラブ

大友 啓司

種次長生睦会

相澤 壽二

館いきいきクラブ

宮原 徹司

上荒井睦会

庄子 勇

下荒井ほのぼの会

相澤 勲



令和6年度区老連表彰者

休憩の後、総会の部に入り、定
足数確認について事務局より報
告。議決権を持つ単老会長数26名

に対し、本日出席単老会長数21名、
委任状2名、合計の23名の出席と
なり、議決権を持つ単老会長数26
名に対し過半数13名を超えていま
すので、会則十七条の規定により、
本日の総会は成立しているとの報
告がありました。

次に議長選出にうつり、執行部
一任の声があり、山本会長より、
七郷地区上荒井睦会庄子勇会長が
指名されました。庄子議長の挨拶
の後、庄司議長のもと議事に入り、
令和5年度事業報告、令和5年度
一般会計決算報告、監査報告と続
き、その後質疑に入り、会計報告
のなか所の訂正箇所を指摘され、
この箇所の訂正を受理し、その後
拍手により議案が了承されました。
次に令和6年度事業計画(案)、
令和6年度一般会計予算(案)の
審議に入り一括して質疑し、その
後拍手により議案が了承されまし
た。

次に役員改選について、執行部
より新執行部役員の紹介がありま
した。

【新役員】

会長(兼・理事)(新任)

岸野美智子

副会長(兼・理事)

庄子 勇

副会長(兼・理事)

相澤 壽二

副会長(兼・理事) (新任) 未定
理事 宮原 徹司
理事 大友 啓司
理事 渡邊 信夫
理事(事務局長) 岩亀 邦久
監事(新任) 中谷 和男
監事(新任) 鈴木ミホ子

【新任単老会長】

南小泉地区 遠見塚福寿会

渡邊 信夫

七郷地区 六丁の目長命会

加藤 正敏

六郷地区 今泉いずみ会

相沢 きよ



令和6年度区老連総会

以上、提案議案すべて承認され、
これにより令和6年度通常総会は
終了しました。

メモワール

はりしごと

遠見塚福寿会 青木 久美子



ばあちゃんのこと大好きなトモちゃん三歳です。

いつもばあちゃんにびったりとひつついて何でも真似をしています。ある日、ばあちゃんは畳と座布団の間にくけ台を差し込み正座して縫い物を始めました。一枚の布だったものがトモちゃんのエプロンや幼稚園に持つていくバックになっていくのを羨望の眼差しでジッと見ている。トモちゃんから目れば、ばあちゃんは魔法使いのように見えています。

驚いたばあちゃんがトモちゃんの方を見ると、ばあちゃんもびっくりしました。なんとトモちゃんはくちびるをキュッとむすんで待ち針を何本も口にくわえていたのです。ばあちゃんは自分の痛さはどこへやら、トモちゃんに待ち針を出すように言いました。

でもトモちゃんは話せないの手振りでのいはいのいと言っています。トモちゃんはばあちゃんがくけ台の針刺しに縫針を刺したり、待ち針を口にくわえて次々と縫っている所を見て自分も同じことをしていたのです。ばあちゃんがくけ台に刺す仕草をトモちゃんがばあちゃんの太ももに針を刺す仕草は同じ行為だったのです。だってトモちゃんはばあちゃんの隣に正座しているのですから。何回も説得されてトモちゃんはややく待ち針をくけ台に戻しました。ばあちゃんもホッとひと安心、胸をなでおろしました。

トモちゃんも作りたいなあと思っ

ていると、ばあちゃんは端布と針と糸を用意してくれました。トモちゃんはばあちゃんの隣に正座して始めようとしたが、針に糸を通そうと思ってもなかなか通りません。するとばあちゃんが見ていると通してくれました。トモちゃんは嬉しくなって、ばあちゃんの方をチラチラ見ると真似をして同じことをしようと頑張りました。トモちゃんもだんだん慣れてきて表布から裏布からと一針一針真剣に縫っています。時々縫針で髪の毛を左から右へなぞっています。これもばあちゃんの真似です。

家族はばあちゃんから話を聞き、みんな笑いこらげていました。トモちゃんはずかしそうにばあちゃんのをうしろにかくれていました。小さいながらも悪いことをしたなあと思っていたのです。みんなに「トモちゃんはがんばったね」と声をかけてもらい、ちよつと得意顔!!元氣百倍!! あしたも針仕事しようつと。

突然、ばあちゃんの悲鳴が「ギャー痛いつつ」。見るとばあちゃんの太ももに縫針がブスッと刺さっているではありませんが。

短歌・俳句・川柳

雨上がり 我が子に乗せて バスが行く

見えてる間 母は手を振る

寒い朝 澄んだ青空 椋鳥が

群がり突く 赤い柿の実

夕焼けに 花火がとなりで 競いあい

夏まつり お面、焼きそば 盆踊り

なぞかけ

西瓜とかけて 何と解く

ただのイカと解く その心は

魚ヘンに有と書いて 何と解く

黒板と解く その心は

【編集後記】

今回の108号。投稿文、5月14日の編集会議で非常に少なくこの分だと4ページかな?と思われましたが20日に投稿文が集まり、21日の第2回編集会議で、6ページになり、良かったです。

尚、この会報に投稿された方々有難うございます。心から感謝します。次回の会報にもご協力お願いします。

編集委員長 宮原 徹司

原稿募集

会員の皆様の旅行記・エッセー・俳句・短歌・川柳・建設的なご提案など、遠慮なくどんどんご投稿願います。ただし、批判や誹謗中傷は掲載出来ません。お待ちいたしております。

教養広報委員会



この二つのなぞかけの答えは、次回109号まで皆さんの声をお聞きしたいです。次回の編集後記に掲載します。